

令和6年度課題別研修
「【小・家庭】実践的・体験的な学習活動を生かした家庭科の授業づくり」
開催要項

- 1 目的 家庭科で育てたい資質・能力について理解を深めるとともに、実践的・体験的な活動を生かした授業づくりについて研修し、家庭科の実践的指導力の向上を図る。
【指標の観点（キーワード）】 「実践的指導力（教科等指導力）」
- 2 主催 愛媛県教育委員会
- 3 期日 令和6年8月28日（水）
- 4 会場 愛媛県総合教育センター 被服実習室ほか
〒 791-1136 松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111（代表：総務課） FAX 089-963-3146
- 5 受講対象者 小学校、特別支援学校（小学部）家庭科担当教員
- 6 日程

13:00～13:10	13:10～14:20	14:30～15:50	15:50～16:00
開講式 オリエンテーション (食物実習室)	講義・演習 「かつおぶしだしの基礎知識」 (食物実習室) マルトモ株式会社	講義・演習 「布を用いた製作の基礎・基本」 (被服実習室) 総合教育センター 指導主事 田頭 和美	閉講式 (被服実習室)

受付は、12:30～12:55に総合教育センター本館3階食物実習室前で行います。

7 講座内容

講座題目	内 容
講義・実習 「かつおぶしだしの基礎知識」	だしの素材としてかつおぶしを取り上げ、和食の基本となるだしの役割や扱い方について研修する。
講義・協議 「布を用いた製作の基礎・基本」	生活に役立つ小物の製作を通して、ミシン縫いの基礎的・基本的な知識と技術を確認し、製作に関する指導力の向上を目指す。

8 持参品

- (1) 筆記用具
- (2) エプロン・三角巾・手拭きタオル
- (3) 裁縫道具（普段使用しているものがある人）
- (4) 実習材料費300円
- (5) 『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説家庭編』、学校で使用している教科書

9 その他

- (1) 自家用車を利用する場合は、生涯学習センターの東側下の駐車場を利用してください。総合教育センター構内には、特別の場合を除いて駐車できません。
- (2) 研修にふさわしい服装で参加してください。ネクタイの着用については、自由とします。
- (3) 研修を受ける際に、個別に配慮（合理的配慮の提供）が必要な場合は、申し出てください。
- (4) 天候の状況等により、やむを得ず中止・延期する場合があります。その際には、各学校に連絡するとともに、センターホームページに掲載します。